

第32回消費生活展

くらしフェスタ“くるめ”2003

今、私たちができること

12月6日(土)・7日(日)
午前10時～午後4時
市民プラザホール
市役所1階屋内ひろば
・屋外ひろば



展示



『グリーンコンシューマーになろう』

買い物袋(マイバック)を持参することは、グリーンコンシューマー(環境のことを考えて買い物・生活する人)になる大切な行動です。アンケートに答えた方にマイバックを差し上げます(数に限りあり)。(東久留米市消費者団体連絡協議会)

『できることから始めよう!』

地球温暖化の主な原因の一つである二酸化炭素。日常生活で省エネルギーを心掛け、二酸化炭素の排出量を減らし、地球をみんなで守りましょう。(東京電力株式会社武蔵野支社)

『気にしていますか?食品表示』

食品表示を正しく理解しましょう。「知っておきたい食品表示」のしおりを先着50名に差し上げます。(社団法人栄養改善普及会東久留米グループ)

『食の安全性を考える』

安全なものを食べたいというのはみんなの願いですが、現実には農薬・メチル水銀検出など安全性への不安が後をたちません。安全な食べ物を求めて声を挙げていきましょう。(新日本婦人の会東久留米支部)

『究極のリサイクルを求めて』

「捨てるのはもったいない」と思っている仲間が集まって、楽しんで活動しています。今年の大作は東久留米をパッチワークの地図にしました。(リサイクルちえの会)

『みそのふしぎ』

日本の食生活に欠かせない「みそ」は、およそ1200年にわたって日本人の食生活の中で発展してきました。数あるみその効用や保存の仕方などみその不思議を探ってみませんか。(コープとうきょう)



身近な生活の情報が満載!

『気づこう・考えよう・やってみようユニバーサルデザイン』

誰もが使いやすく配慮された製品・環境・施設等にしていこうとする考え方を「ユニバーサルデザイン」と言います。身の回りの「ユニバーサルデザイン」を一緒に考え、体験してみませんか。クイズに答えて豆知識をもらおう。(東久留米市消費者モニター協議会)



棟梁(りょう)たちの技が光ります

一昨年のBSE(牛海綿状脳症)発生以降、食品をめぐる問題が増大しています。それに伴い、内閣府では今年7月1日に食品安全委員会が発足。消費者重視の施策を進めるために大きな組織再編を行いました。これによって、国がその時点で分かっている情報を私たち消費者に提供していくことになりました。私たちが消費者もその情報に対して意見を述べたり、お互いに情報交換や議論をしていきましょう。
市では12月6日(土)・7日(日)の2日間、市内の消費者団体等と協力し、身近な生活の問題を取り上げて1年間の研究成果を展示・発表する消費生活展を開催します。今年のテーマは「くらしフェスタ“くるめ”2003」今、私たちができることです。ぜひご家族そろってお出掛けください。詳しくは生活文化課☎70・7738へ。

消費者講座

『東久留米に漫画家の赤星たみ子夫婦がやってくる』

予約制

「エコロなココロで楽しくオシャレに家事革命」をテーマに、楽しく楽な簡単エコロジーを実践・提唱する漫画家の赤星たみ子氏と夫の啓一氏による講演会です。あなたのエコロジー度を再確認してみませんか。

日時 12月7日(日)午後1時～3時 会場 市民プラザホール 定員 先着100名

保育あり(2歳以上、10名まで。事前予約制) 手話通訳あり。また、「要約筆記サークルひよこ会」の方が要約筆記(聴覚障害を持つ方を含め、多くの方のために講演者の話を分かりやすくスクリーンに映して要約すること)をします。申し込みは11月17日(月)の午前9時から電話で生活文化課☎70・7738へ。



11月1日号1面に掲載の「第24回市民みんなのまつり」ステージプログラム中、パレード部門で11月15日(土)午後2時から「ノーザン・シックス・ビッグ・バンド」の演奏を行います。11月15日(土)午後2時から「ノーザン・シックス・ビッグ・バンド」の演奏を行います。11月16日(日)午後2時から「ノーザン・シックス・ビッグ・バンド」の演奏を行います。11月17日(月)の午前9時から電話で生活文化課☎70・7738へ。

イベント

イベントの日程は
下表をご覧ください。

*干支(えと)人形作り

フェルトを使ってオリジナル干支人形作り。材料費100円。(東久留米市消費者団体連絡協議会)

*地場産野菜の即売

ダイコン、コマツナ、ハウレンソウなど地元・東久留米の野菜の即売を行います。売り切れ次第終了します。(東久留米市地場産交流組合)

*出張消費生活相談コーナー

商品の品質やサービス、契約上のトラブルなどについて、疑問や不審な点があったときは、お気軽にご相談ください。専門の消費生活相談員が対応します。(生活文化課)

*リサイクル手作りコーナー

不要になったチラシ紙等を使って素敵な小物によみがえらせます。余り毛糸を使ってお花作りに挑戦してみませんか。(リサイクルちえの会)

リサイクル手作りコーナーと赤ちゃんの古着コーナーは両日開催します。

*チャリティ包丁研ぎ

包丁を一人2丁まで、1丁500円で研ぎます。収益金は「市社会福祉協議会」に寄付します。(東久留米市棟梁りょう会)

*紙ヒコーキ作り

古はがきを使って昔懐かしい紙ヒコーキ作り。(生活文化課)

*赤ちゃんの古着コーナー

無料で差し上げます。(生活文化課)

*おもちゃの病院(修理)

予約制

忘れられないおもちゃに、もう一度命を吹き込み、使えるように直します。7日(日)午前10時から。費用無料(部品交換は実費)。先着30名(一人1件までの予約制)。申し込みは11月17日(月)午前9時から電話で生活文化課☎70・7738へ。

*古新聞を使ってブローチ作り

古新聞を使っておしゃれなブローチ作り。(コープとうきょう)

消費生活展日程表

		市民プラザホール	市役所1階屋内ひろば	市役所屋外ひろば
6日(土)	午前	古新聞を使ってブローチ作り 午前10時半から	出張消費生活相談コーナー 午前10時半～午後3時	地場産野菜の即売(雨天中止) 午後1時から
	午後	環境ポスター表彰式 午後1時半から		
7日(日)	午前	干支(えと)人形作り 午前10時から 紙ヒコーキ作り 午前10時～正午	チャリティ包丁研ぎ 午前10時～午後4時 出張消費生活相談コーナー 午前10時半～午後3時	地場産野菜の即売(雨天中止) 午後1時から
	午後	消費者講座 午後1時～3時		

環境ポスター展示(5面参照)